

盛岡タイムズ 2017年10月15日付

岩手銀行などが
金銭出前授業
 第一学院盛岡
 盛岡市大通3丁目の
 第一学院高等学校盛岡
 キャンパス(吉田真由
 子キャンパス長)で12
 日、岩手銀行などの講
 師による金銭教育出前
 授業が行われた。東北
 活性化研究センターが
 主催する「TOHOKU
 Uわくわくスクール」



生徒にお金と仕事について説く岩手銀行の菅原さん、小巖さん、育て上げネットの深谷さん(左から)

の二環で、1〜3年生の16人が受講。社会に出た後に重要となる「仕事」と「お金」について理解を深めた。講師は同行広報CSR室の小巖健太郎室長、菅原修玄調査役、育て上げネットの深谷友美子理事。生徒が10年後に一人暮らしを始めた想定し、生活に必要な金額について予想。食費や家賃などの課目ごとに相場と比べ予想以上に費用が掛かると驚いていた。働き方と賃金の関係について、生徒たちは正社員、派遣社員、フリーターの3班に分かれ、それぞれの雇用形態で指定された金額を給与として得るにはどれだけの時間、日数を働かなければならないかを計算した。2年の吉濱靖河君(16)は「社会に出たときに役立つよう、しっかりと学びたい」と話し、受講した。